

## 新たな電子申請システム「サッコウケン NICE WEB申請システム」導入予定のお知らせ

当社ではお客様の申請業務に関する利便性を図るため、2025年4月より新たに「サッコウケン NICE WEB申請システム（以下「NICE」という）」を導入し、このシステムによる電子申請の受付をスタートいたします。

「NICE」には“申請書類作成機能”があり、システムに申請情報を直接入力することで確認申請等の申請書類の作成が可能となります。（申プロ※1のデータやARCHITREND ZERO※2のデータも読み込みが可能です。）

また“コピー機能”により、蓄積された申請データを他の申請書類作成の際に利用することも可能となります。

尚、「NICE」の導入により、現在ご利用頂いております「札工検eサービス」は2025年3月をもちまして、新規申請受付を終了させていただく予定となっております。現在「札工検eサービス」をご利用中のお客様につきましては、新システムのご利用の際に改めて「NICE」用のご利用登録が必要となりますので、予めご承知おきくださいますようお願い申し上げます。

「NICE」の登録手続きやご利用方法など詳細につきましては、2025年1月以降に改めてご案内させていただきます。

何卒よろしくようお願い申し上げます。

※1：（一財）建築行政情報センターが提供する建築確認申請書の作成ソフト

※2：福井コンピュータアーキテクト(株)が提供する建築確認申請書等の作成ソフト

### ●新電子申請システム「NICE」の特徴

**申請書類の作成が可能** NEW!!

- 申請に関する情報を「NICE」に直接入力することで、申請書類の作成が可能（確認検査、フラット35適合証明（戸建）、住宅性能評価（戸建）、省エネ適判にて作成可能）
- 蓄積された申請データは“コピー機能”により、当該物件の現場検査申請書等の作成時にも利用可能
- 法改正による様式変更がある場合も、新様式を自動で入手可能（必要に応じ、古い様式での作成も可能）

システム上で直接入力できます！  
コピー機能で作成がスムーズです！



**24時間いつでも申請が可能**

- インターネット環境があれば、時間や場所を問わず、土日祝日でも申請が可能

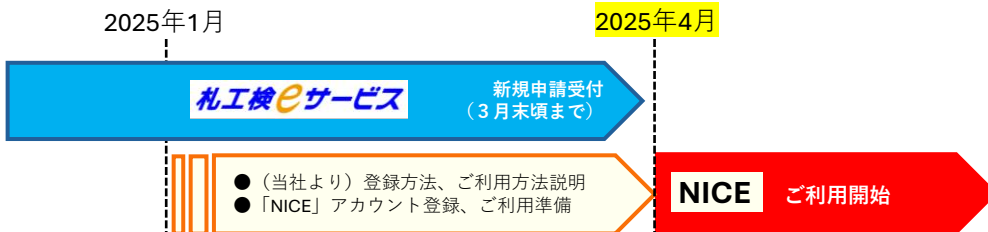
**進捗確認・情報共有が可能**

- 物件毎にパートナー登録することで、利用者様以外の方も、審査の進捗情報の共有が可能

**業務効率化・コスト削減が可能**

- 申請図書作成時間や窓口往復時間の削減が可能
- 印刷費、往復交通費などのコスト削減が可能

### ●電子申請システム 切り替え時期のイメージ（予定）



※2025年3月までに「札工検eサービス」にてご利用頂いた申請は、その申請が終了するまで「札工検eサービス」をお使いいただけます。

### ●新システム「NICE」での対応業務（予定）

業務名	電子申請受付	申請書類作成機能 ※1
確認検査 <small>（確認申請、計画変更、現場検査など）</small>	○	○
フラット35適合証明	○	○（戸建てのみ）
住宅性能評価	○	○（戸建てのみ）
省エネ適判	○	○
その他の業務 ※2	○	×

※1 申請書類作成機能のある業務では「NICE」の機能を用いて申請書類を作成していただきます。（確認検査の申請では申プロデータ、ARCHITREND ZEROデータの読み込みも可能です。）

申請書類作成機能のない業務では、PDFデータにて申請書類を添付していただきます。

※2 長期使用構造確認、BELS評価、低炭素建築物、住宅性能証明、性能向上計画認定、札幌版次世代住宅、苫小牧賃貸補助金、住宅瑕疵保険取次